

新病院の建設に向けて準備を進めています ～7年春の開院を目指して～



外観イメージ ※今後の設計により変更となる場合があります

たむら市民病院は、旧民間病院の建物などを市が借り受けて運営しています。しかし、建物・設備の老朽化により、提供できる医療サービスに制約が生じているのが現状です。市では、将来にわたって市民の健康を支えていくための拠点として、病院の移転・建替が必要不可欠と判断し、令和元年度から新病院の建設に向けた検討を進めてきました。新病院の基本設計が完成したので、その概要を紹介します。

☎保健福祉部 保健課 市民病院整備室 ☎81-2271

新病院の基本理念とおもな方策

基本理念

地域住民が住みなれた場所で安心した生活が送れるよう、皆さんから親しまれる病院を目指します。

地域ぐるみで子育てを支援する病院を目指します。

子どもから高齢者まで、すべての市民の健康づくりを支援する病院を目指します。

おもな方策（例）

- ・入院ベッドの増 (32床→50床へ)
- ・診療科の増 (10診療科→12診療科へ)
- ・地域の医療機関や介護施設との連携強化

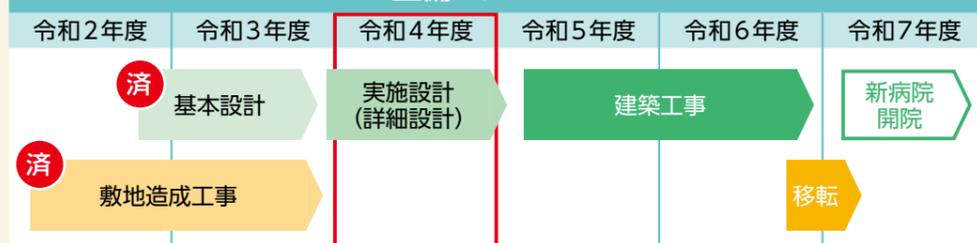
- ・小児科の新設
- ・病児・病後児保育の後方支援
- ・産後ケアや育児教室の実施

- ・食育の拠点施設を併設
- ・健診(検診)機能を充実
- ・新興感染症に対応する外来・入院機能

新病院の概要

建設地	田村市船引町船引字屋頭清水地内 (星の森保育園となり)
診療科	内科、人工透析内科、循環器内科、外科、整形外科、形成外科、眼科、皮膚科、リハビリテーション科、麻酔科、※小児科、※精神科 (※は新たに開設する予定の診療科)
病床数	一般病床 50床
敷地面積	約 17,000㎡
延床面積	約 6,400㎡
構造階層	鉄筋コンクリート造 4階建
総事業費	約 40 億円 (設計監理、医療機器・備品、移転費用を含む)
その他	病院等に食事を提供する食育厨房施設(新設)を併設

整備スケジュール



新病院建設事業の進捗を市ホームページで紹介しています。



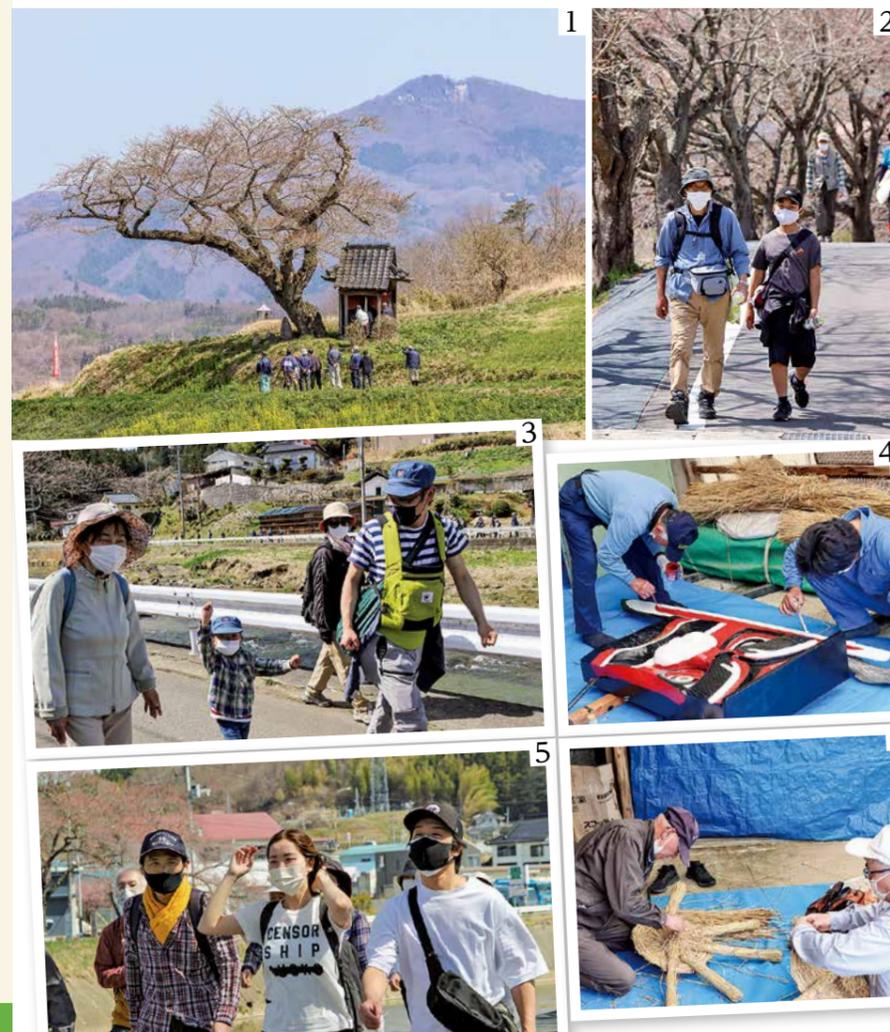
たむら市民病院 建設 検索

田村市

さくらウオーク

4月10日、田村の春を満喫する「田村市さくらウオーク」が開かれ、県内各地から約500人が参加しました。船引小学校を発着点に「大滝根川河畔の桜並木」を楽しむ4.5キロメートルのショートコースと、市内の桜の名所に数えられる「小沢の桜」や「是哉寺地蔵桜」のほか、朴橋のお人形様などを巡る14・5キロメートルのロングコースの2コースに分かれて、参加者は思い思いのペースで歩を進めました。

参加者は暖かな春の日差しを受け、開花間近の桜などの景色を眺めながら、ウオーキングを楽しみました。ゴール後には豚汁が振る舞われ、参加者が舌鼓を打っていました。



たむら市政だより 2022年5月号 -目次-

- 3 新病院の建設に向けて
- 4 **特集** challenger 「考えるソフトボールに魅せられて」
- 6 田村市議会議員一般選挙 投票結果
- 13 田村市の文化財「お人形様」
- 15 ほっとニュース
- 19 地域おこし協力隊奮闘記
- 20 たむら支援学校だより
- 21 船高便り
- 22 海を越えて 英語指導助手ペンリレー
- 23 ほけんだより
- 28 暮らしの情報案内板
- 34 各施設の催しなど

市の募集・申請に関する 各記事の共通事項

☎問い合わせ 申申し込み先
市への申込・書類提出について明記していないものは、期間中の土・日・祝日を除く午前8時30分から午後5時15分まで

1_小沢の桜と移ヶ岳 2_大滝根川河畔の桜並木 3_「がんばるぞー!」 4・6_朴橋のお人形様の衣替え 5_心地よい春風を感じて 7_是哉寺地蔵桜